

熊本大学 デジタルアーカイブ シンポジウム

— 「ひのくに災史録」に期待すること —

日時

令和2年

3月6日(金)

14:00~17:30

(開場・受付開始 13:30)

場所

熊本大学 黒髪南キャンパス
工学部一号館 3階 スタジオ



●申し込み不要・参加費無料 どなたでもご参加いただけます

第1部 講演

震災の記憶をどう受け継ぐか

～2014年長野県神城断層地震震災アーカイブの取り組み～

講師

廣内 大助

(信州大学教育学部 教授)



<http://kamishiro.shinshu-bousai.jp/>

3つの「つなぐ」を目指して

～熊本大学デジタルアーカイブ「ひのくに災史録」の構築～

講師

竹内 裕希子

(熊本大学デジタルアーカイブ室 室長)
(熊本大学先端科学研究部 准教授)

第2部 パネルディスカッション

「これからの熊本大学デジタル

アーカイブの利活用について」

登壇者

廣内 大助

竹内 裕希子

松本 和夫

(熊本県知事公室 震災ミュージアム担当)

山尾 敏孝

(熊本大学 名誉教授)

司会進行

田中 尚人

(熊本大学熊本創生推進機構 准教授)

◆ 意見交換会 (16:30 ~ 17:30) ◆ 第2部に引き続き、お茶・お菓子を用意して意見交換会を行います。

主催：熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター デジタルアーカイブ室
(お問い合わせ TEL: 096-342-3490 e-mail: cwmd2017@kumamoto-u.ac.jp)

共催：一般財団法人 熊本工学会